

アメリカとフィリピンの クリスマスプレゼント！



世界中の子どもたちが待ちわびているクリスマスの準備が始まります。今回は、アメリカとフィリピンの子どもへのプレゼントを募集します。

メトロが関わる子どもたちの多くは、自分のために準備されたクリスマスプレゼントをもらったことなどほとんどありません。

今年のクリスマス、イエス・キリストの愛を形にしたプレゼントを贈ってあげてください。

また、クリスマスのメッセージを語る週にメトロの教会学校に参加した子どもたちには、スポンサーがいるかどうかに関係なく、全員に小さなプレゼントを渡す、オペレーション・ホリデー・ホープという活動をしています。たとえ小さくても子どもたちにとっては、それがクリスマスにももらえるたったひとつのプレゼントという子どもたちもたくさんいます。

この働きは、メトロにとっても大きなチャレンジの時です。子どもたちが、クリスマスのメッセージを

聞いてイエス様が、神様から自分に与えられた愛のプレゼントであることを知り、それを実際にクリスマスプレゼントという目に見える形として受け取ることには、とても大きな意味があります。

プレゼントの内容などの詳細は、同封の申込用紙をご確認ください。
ネットやメール、お電話、FAX でお申し込みを受け付けています。

締切

フィリピン

11 月 10 日(月)

アメリカ

11 月 25 日(火)

サイトからは、<https://metroworldchild.jp/ohh-usph-ch/>

QRコードでのお申込はこちらから⇒



常時スポンサー募集中！

お申込はこちらから⇒

<https://metroworldchild.jp/apply-for-sponsor/>

今月の引き落とし日！

11月27日(木)です。口座をご確認ください！



今月号の目次

P2～3…フィリピンの子どもの状況と教会学校のエピソード／OHH のご支援のお願い

P4…日本事務所から大切なお知らせ

ミルクがあるよ！

フィリピンの絶望的な状況にある子どもたちに希望を与えてくださっています。

一昨年は、マニラの北墓地（ノースセメタリー）内に住む、メトロの教会学校に参加している家族にとって、非常につらい年でした。17歳の長女が、同じ墓地に住む少年にレイプされたのです。その地区のメトロ担当者は、その家族と非常に親しくしていたため、家族が警察に被害を届け出て加害者を特定し、屈辱的な検証に耐える間、ずっと一緒にいました。彼女は、その家族と一緒に祈り、彼らを慰め、涙を拭きました。

しかしその後すぐ、その被害者の家族は、加害者である少年の家族から殺害の脅迫を受け始めたため、市内の別の場所に避難しなければならなくなりました。

でこぼこの床、電球がひとつと、ベッドの代わりの板の置かれた一部屋しかない掘っ立て小屋に、何人もがぎゅうぎゅう詰めで住むことになりました。年下の子どもたちが家の壁に、隣の豚小屋が直接見える穴を見つけるほどのぼろ家でした。

家族は、危険を覚悟で、毎週金曜日に墓地まで歩いて来て、メトロの道端教会学校に参加しています。幸いなことに、下の妹のスポンサーが、クリスマスにちょうど間に合うようにと、たくさんの食料品をプレゼントしてくれて家族は慰められました。4歳の弟はその中身を見て、一番ほしかったものを見つけ、頭の上にかざして「ミルクがあるよ!」と叫びました。

今年のクリスマス、あなたはイエス様の愛で誰の人生に影響を与えてくださいますか？

*プライバシー保護のため、記事と写真に直接の関係はありません。



どうか、望みの神が、あなたがたを信仰によるすべての喜びと平和をもって満たし、聖霊の力によって望みにあふれさせてくださいますように。

— ローマ 15:13



★ クリスマスの、オペレーション・ホリデー・ホープのご支援によって子どもたちに希望を届けることができます！

オペレーション・ホリデー・ホープ(OHH)は、クリスマスのメッセージを語る週のメトロの教会学校に参加した子ども全員に、クリスマスプレゼントを渡す働きです。

今年のクリスマスには、170万人以上の子どもが参加することが予想されます。世界中で力を合わせて、全員がプレゼントをもらえるように、お祈りとご支援をお願いいたします。

最も大切なことは、クリスマスの本当の意味を知ること。そして、私たちの救い主としてお生まれくださった最高のプレゼントであるイエス様を知ること。

また、帰る時には、イエス様の愛を、クリスマスプレゼントという形として受け取り、愛を体で体験できるようにしてあげてください。

器を持ってきて

メトロの教会学校で、子どもたちの心とおなかを満たしていただきました！

フィリピンのプッティン・バト島にある私たちの活動場所で、道端教会学校が終わった後、スタッフが食事後の片付けをしているちょうどその時、エルネストという小さな男の子が、空の器を両手に握りしめて興奮した様子で走って来ました。

エルネストは、街のあちこちに配られていた「器を持ってきて」と書かれたメトロのチラシを見たのです。

食事をもらうには器が必要だと思い、彼は近くのゴミ箱を必死にあさって器になるものを探し始めました。

エルネストがやって来たのを知った私たちのボランティアスタッフの一人が、彼のもとに駆け寄りました。するとエルネストは彼女を見上げ、汚れてくしゃくしゃになったチラシを拭きながら広げて、そのチラシと空の器を期待いっぱいの表情で差し出したのです。スタッフは、エルネストと少し話してすぐに、彼がその日の食べ物をもらえるように手配しました。

あなたの寛大なご支援によって、肉体的、精神的な食料を切望する子どもたちが、今、最も必要としているものを与えられているのです。本当にありがとうございます！



オペレーション・ホリデー・ホープ OHH

オペレーション・ホリデー・ホープ(OHH)は、メトロの教会学校で、クリスマスのメッセージが語られる週に参加したすべての子どもたちにプレゼントを渡す働きです。

国によって、渡すプレゼントは違いますが、どのようなプレゼントであっても、子どもたちは大喜びです。

メトロが関わる子どもたちの中には、自分のために準備され、手渡されるクリスマス・プレゼントをもらったことのない子どもや、そのプレゼントが、今年のクリスマスで唯一のプレゼントになる子どもたちもたくさんいるのです。

特に今年は、嬉しいことに、メトロの教会学校に参加する子ども数が飛躍的に増えていますので、昨年の倍のプレゼントを準備しなくてはなりません。

どうか、今年のクリスマスに、イエス様の愛のメッセージと共に、形として手渡されるプレゼントで愛を伝えることができるようにご支援をお願いします。周りの方々にもお声かけいただければ幸いです。



今年は、OHHの30周年です。皆様のご支援をよろしくお願いいたします。
目標は、世界中で170万人の子どもたちにプレゼントを手渡すことです！

日本事務所からの重要なお知らせとお願い

注意!

偽サイトにご注意を!

ビル師の偽のSNSがたくさん発生しています。騙されて献金を送金されないように、くれぐれもご注意ください。

ビル先生のFacebookは以下の一つだけです。

<https://www.facebook.com/PastorBillWilson>

ビル先生が、直接献金を依頼することはありません。メッセージやその他の方法で、個人的に連絡することや友達申請することもあります。友達リクエストを受け取った場合は、その偽アカウントをFacebookに報告し、ブロックしてください。

メトロの働きやビル先生へのご支援は、必ず日本事務所を通してお送りください。

現在開催中のキャンペーン!

現在行っているキャンペーンは、以下の通りです。同封のお申込用紙をご覧ください。

10月: フィリピン(11月10日×切)とアメリカのクリスマスプレゼント(11月25日×切)

11月: ケニアの就学支援は来月ご案内します

また、ご支援いただいています子どもの誕生日の前月には、お知らせの手紙を同封しますので、必ず開封して中をご確認ください。ご自身の状況に合わせてプレゼントをお考えいただければ幸いです。

口座引落手続きをされている方は、翌月のお引き落としに加算することもできますので、お振込みの必要もありません。

お引落日は、お申し込み日の翌月です。



! スポンサー募集中!

メトロの働きは各国で急激に拡大し、サポートの必要な子どもの数は、飛躍的に増えています。新規スポンサーを常時募集していますので、よろしくお願いいたします。

コロナや戦争で、貧困地域の状況は悪化し続けており、世界中の物価は急激に上昇しています。メトロの活動している地域では、以前から食事をまともに食べることができない子どもがたくさんいましたが、今はさらに深刻な状況です。私たちは、一人でも多くの子どもにスポンサーを見つけようと手を尽くしています。どうぞ、身近な方々にメトロをご紹介ください。

メトロ紹介&申込サイト⇒

<https://metroworldchild.jp/metrogenerallp/>



日本事務所よりごあいさつ!

急に秋めいてきて、朝晩は肌寒く感じる日もあります。皆様のお住まいの地域はいかがでしょう。日本では、これから過ごしやすい美しい季節を迎えますので、楽しいご計画をお持ちの方も多いと思います。

メトロの働きは、皆様のご支援に支えられ、1年前の2倍の規模に拡大していますが、今年のクリスマスにも、参加したすべての子どもたちにプレゼントを渡す計画です。ご支援をお願いします。そして、急激な成長を支えるための現地や本部、各拠点スタッフ、IT関連スタッフなど、あらゆる部門で人材が不足しています。まさに、収穫は多いが働き手が少ないという御言葉通りの状況です。どうぞ、よい人材も資金も、すべてが神様によって満たされるようにお祈りください。

皆さまの必要も豊かに満たされて、健康で幸せな秋の日々となりますようお祈りします。

日本事務所代表 万代栄嗣(まんたい えいじ)



メトロ・ワールド・チャイルド日本事務所

所在地 〒104-0061

東京都中央区銀座5-14-6

橋ビルⅡ7階 TFC内

電話 03-6264-7370 (松山事務所 089-992-9020)

FAX 089-925-1501

メール metrojapan@mission.or.jp

URL <https://metroworldchild.jp/>



すべてのお振り込みは、下記宛にお願いいたします。

ゆうちょ銀行：一六九店 当座預金 0041610

郵便局：記号番号 01650-3-41610

口座名義はどちらも同じ

メトロ・ワールド・チャイルド・ジャパン